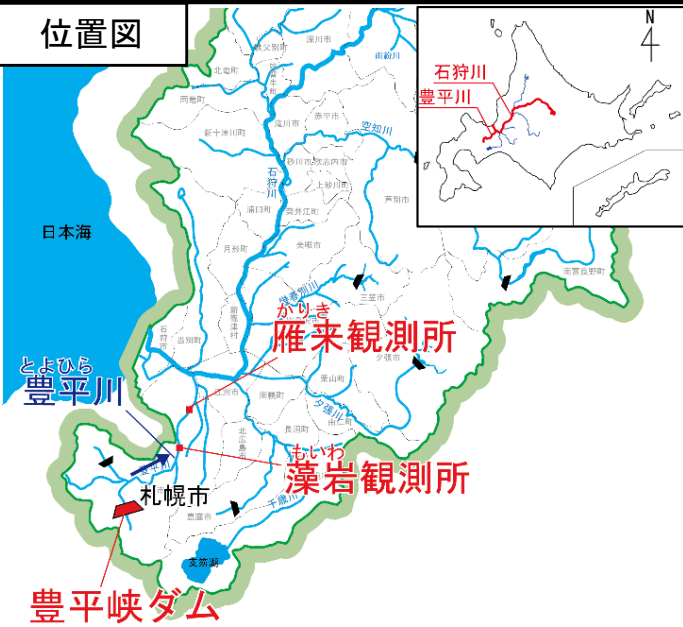


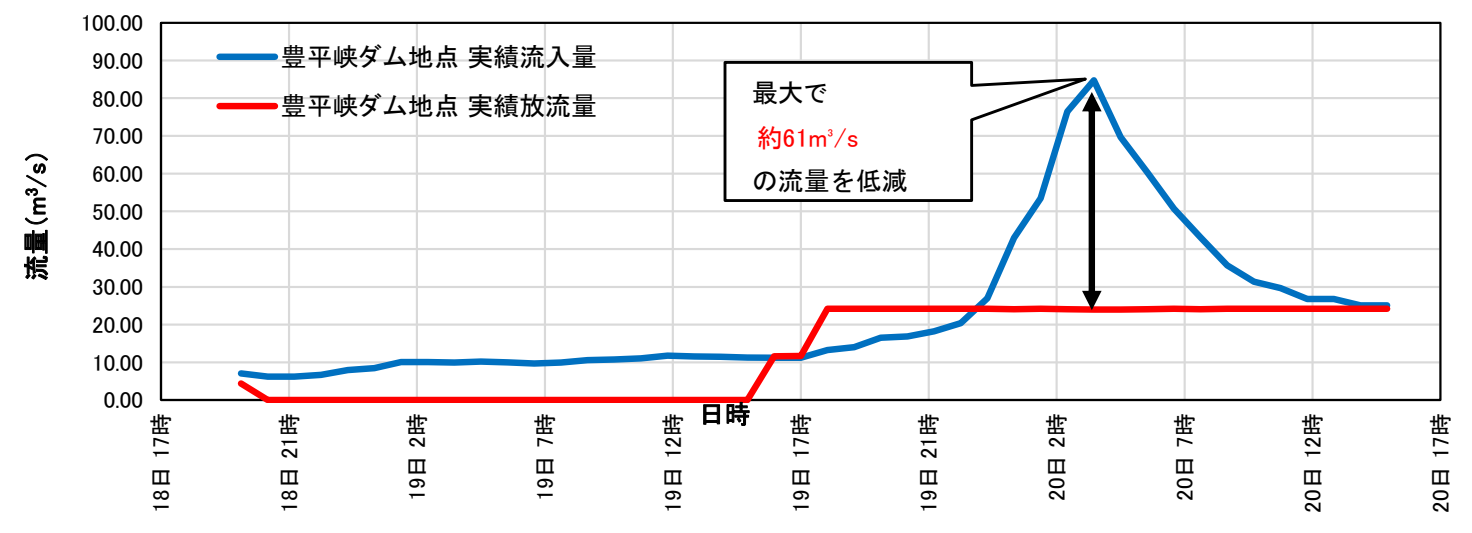
豊平川 豊平峡ダムの洪水調節効果 (令和2年11月)

- 令和2年11月19日からの前線と低気圧の影響による降雨により、豊平峡ダムにおいては最大流入量84.7m³/sが観測されました。
- 豊平峡ダムでは20日に、約66万m³ (札幌ドーム約0.4杯分)の水をダムに一時的に貯留することで下流の水位低減を図り、下流の札幌市(雁来水位観測所)では、水位を約0.6m低減させる効果があったものと推測されます。

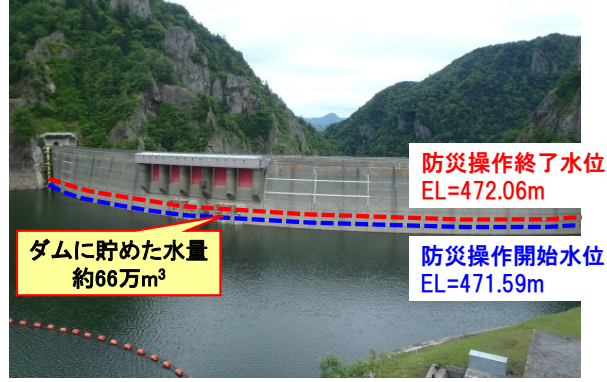


ダムでの防災操作

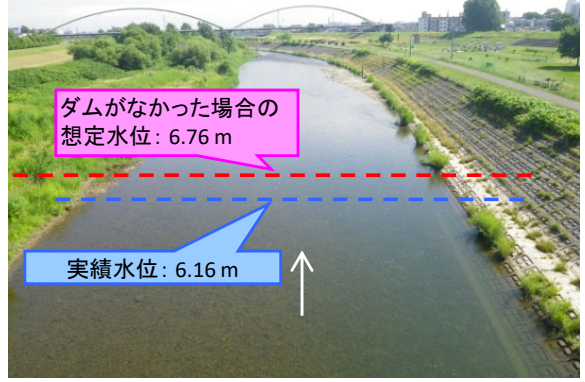
豊平峡ダムでの防災操作



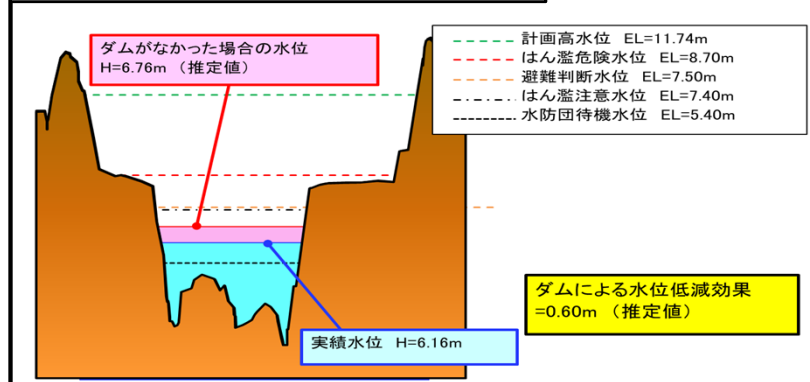
豊平峡ダム貯水状況



雁来水位観測所付近



水位低減効果(雁来観測所地点)



＜本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。＞